



凍土 × 流水 × 積雪

(社) 日本雪氷学会・北海道支部 地域講演会

雪と氷のサイエンス

— 凍土・流水・積雪が語る北海道の気候変動 —

雪氷を含む気象現象は、われわれの日常生活に大きな影響を与える。しかし、この現象を長期間の気候変動としてみると、新たな視点で様々な分野に影響を与えることが予想される。科学的な雪氷観測が始まって以来数10年。諸先輩たちが積み上げてきた凍土・流水・積雪の観測から北海道を取り巻く気象現象がどのように変化してきたのか。それぞれ独自に行われた観測結果をすり合わせるにより、浮かび上がる気候変動の実像に迫る。

参加無料
申込不要

直接会場にお越し下さい

日時 2009 12.19 (土) 13:30~16:30

場所 とかちプラザ1F大集会室
帯広市西4条南13丁目 TEL.0155-22-7890

- プログラム
- ◆概要説明 武田一夫 (帯広畜産大学地域環境学研究部門)
 - ◆講演 自然積雪下の土壌凍結・融解の年次変動- <温暖化の影響は?>
土谷富士夫 (帯広畜産大学地域環境学研究部門)
オホーツク海・北海道沿岸の気温と流水勢力の長期変動
青田 昌秋 (北海道立オホーツク流水科学センター)
変わりゆく北海道の冬 ~気象データからの考察~
中村 一樹 (北海道大学大学院環境科学院)
 - ◆パネルディスカッション
コーディネーター: 武田一夫
パネリスト: 土谷富士夫、青田昌秋、中村一樹
 - ◆まとめ 武田一夫

問い合わせ先: 帯広畜産大学 地域環境学研究部門 武田一夫 TEL: 0155-49-5614 / E-mail: takeda3@obihiro.ac.jp

主催: 社団法人日本雪氷学会北海道支部 共催: 十勝雪氷エネルギー利用推進協議会

後援: 帯広市教育委員会・帯広畜産大学・一般財団法人日本気象協会北海道支社帯広支店・NHK帯広放送局・十勝毎日新聞社・北海道新聞社